

**製品名: RFX3 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17066**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	84kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RFX3
別名	RFX3; Transcription factor RFX3; Regulatory factor X 3
遺伝子 ID	5991.0
SwissProt ID	P48380
免疫原	抗血清はヒト RFX3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 641-690

**背景**

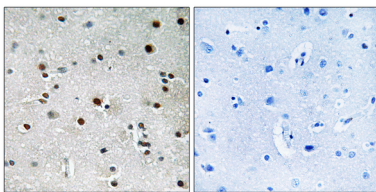
この遺伝子は、高度に保存された翼状ヘリックス DNA 結合ドメインを含む転写因子をコードする調節因子 X 遺伝子ファミリーのメンバーです。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、調節因子 X1、X2、X4、および X5 と構造的に関連しています。この遺伝

子は転写活性化因子であり、単量体として、または他の RFX ファミリーメンバーとヘテロ二量体として DNA に結合できます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが記載されています。[RefSeq 提供、2013 年 8 月]機能: 転写因子として作用します。神経細胞以外の細胞では MAP1A の転写を抑制しますが、神経細胞では抑制しません。類似性: RFX ファミリーに属します。、

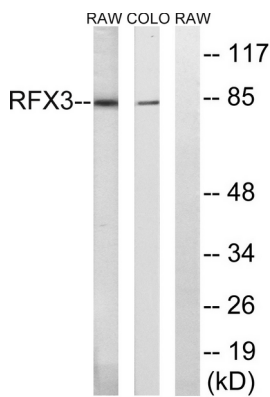
## 研究分野

ドメインファミリー; HLH / ロイシンジッパー; ヘリックスターンヘリックス; エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; 転写因子

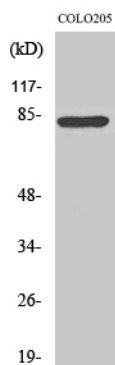
## 画像データ



RFX3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



COLO 細胞および RAW264.7 細胞のライセートを RFX3 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンには合成ペプチドでブロッキングした。



RFX3 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。